

子ども向け検索サービス「Yahoo!きっず」で「Yahoo!きっずランキング」と「Yahoo!きっず投票」を新設 子どもへのインターネット普及により ページビューも記録更新！

2001年6月26日

ヤフー株式会社

子ども向け検索サービス「Yahoo!きっず」で 「Yahoo!きっずランキング」と「Yahoo!きっず 投票」を新設 子どもへのインターネット普及により ページビューも記録更新！

(「Yahoo!きっず」のアドレス：kids.yahoo.co.jp)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN（本社：東京都港区、社長：井上 雅博）は6月25日、株式会社オリコン（本社：東京都港区、社長：小池 秀効）、イー・ショッピング・トイズ株式会社（本社：東京都中央区、社長：松田 裕弘）の2社と提携し、社会貢献事業の一環として1997年11月より提供を開始している子ども向け検索サービス「Yahoo!きっず」で、同サイトを主に利用している小中学生のユーザー向けに、テレビ・ゲーム・ソフトやおもちゃ、音楽CDといった子ども向け商品を対象にした売り上げランキング情報「Yahoo!きっずランキング」と、リアルタイムに同サービスの利用者の意見を投票形式で知ることができるウェブ上でのアンケート投票システム「Yahoo!きっず投票」の2サービスを公開しました。

また、6月14日には「Yahoo!きっず」の一日のページビューが100万ページビューを突破し、このことから家庭や学校などの教育現場での子どもへのインターネット環境の普及にともない「Yahoo!きっず」が浸透してきたことが伺えます。

従来より「Yahoo!きっず」では同サービス上で検索されたキーワードのランキング情報を毎週提供していましたが、今回サービスを開始した「Yahoo!きっずランキング」はテレビ・ゲーム・ソフトやおもちゃ、音楽CDといった小中学生が関心のある商品の売り上げランキング情報をジャンル別に1位から20位までデイリーとウィークリーの2種類を新たに提供するもので、本サービスのユーザーは自分が興味のある商品の評判や、世間で注目されている商品を把握することができます。（「テレビ・ゲーム・ソフト」のデイリーについては10位までを表示。また、おもちゃ売り上げについてはウィークリーのみ提供。） また、「Yahoo!きっず投票」は、ホームページ検索サービスの各カテゴリーにまつわるテーマのアンケート投票を同ページ上にあわせて提供するもので、リアルタイムに現時点での投票結果を閲覧することもできるエンターテイメ

ント用途の投票サービスです。ユーザーが答えた内容はリアルタイムにアンケート結果に反映されます。

なお、「Yahoo!きっず」は6月14日に一日のページビューが100万ページビューを突破しました。このことから、小中学生からの家庭や学校などの教育現場での同サービスの利用が浸透してきたことが伺えます。

【Yahoo!きっず】 kids.yahoo.co.jp

1997年11月4日の株式店頭公開を記念した社会貢献事業の一環として、小中学生を中心とした子どもたちが安心して利用することのできる検索サービスならびにコンテンツを提供し、インターネットの健全な発展を支援することを目的としたサービスです。運営にあたっては「Yahoo! JAPAN」で培ったノウハウを最大限に活用し、子どもが学校や家庭で利用するにふさわしい内容を提供します。

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

Yahoo! JAPAN（登録銘柄・コード番号 4689）は1か月あたり約2028万人のユニーク・ユーザー数※と、一日1億9000万ページビューのアクセスを誇る総合情報サイトで、ディレクトリ・キーワード検索サービスをはじめ、ニュース速報や天気予報、株価情報、企業情報、スポーツ速報、旅行情報、テレビ番組表、大学受験と資格情報、地図情報、就職・転職情報、自動車カタログ情報、鉄道や空路の経路情報、不動産物件の賃貸・売買情報、グルメ情報、占い情報、インターネット上での音声・動画配信サービス、コンピュータ関連情報、辞書検索機能、音楽関連情報などの情報提供サービス、ネットワーク型対戦ゲーム、掲示板、パーソナルチャットツール機能、グリーティングカードサービス、ホームページ開設サービス、スケジュール管理、チャットなどのコミュニティー・サービス、ショッピング、オークションなどのコマース・サービス、さらにこれらの情報をカスタマイズ編集できるサービス、子ども向け検索サイト、携帯端末向けサービス等、広範囲にわたるコンテンツを提供しています。

Yahoo!のグローバルネットワークは、アメリカをはじめ、日本、カナダ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、イタリア、イギリス/アイルランド、スウェーデン、スペイン、スペイン語、デンマーク、ドイツ、フランス、ノルウェー、アジア、オーストラリア/ニュージーランド、韓国、香港、シンガポール、台湾、中国、中国語、インドの世界24の国や地域別のサイト、12言語でサービスを運営しています。

※（株）日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 30：調査期間2001/4/23～2001/5/20）による視聴率86.3%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2350万人として算出。